

無料配布

ご自由にお持ちください

地域と病院を結ぶネットワーク情報誌

# みやのわ

Saiseikai Utsunomiya Hospital Information

No.23 2009.4 春号



## Contents 目次

### 医学医療シリーズ

当院の感染対策について

### 検査シリーズ

血液検査について

### 病院情報

・在宅療養支援について

・地域貢献BLS講習会について

・ラオスから看護師さんがやってきました！

### 薬剤シリーズ

たばこと薬の相互作用

### 病院をささえるひとびと

外来受付

### リレーエッセイ・information

# 当院の感染対策について



「感染」とは、病原体が体内に侵入する事。特に、そのために種々の病態が起る事。  
「感染症」とは、病原体が生体内に侵入・増殖して引き起こす病気のこと。(大辞泉より)

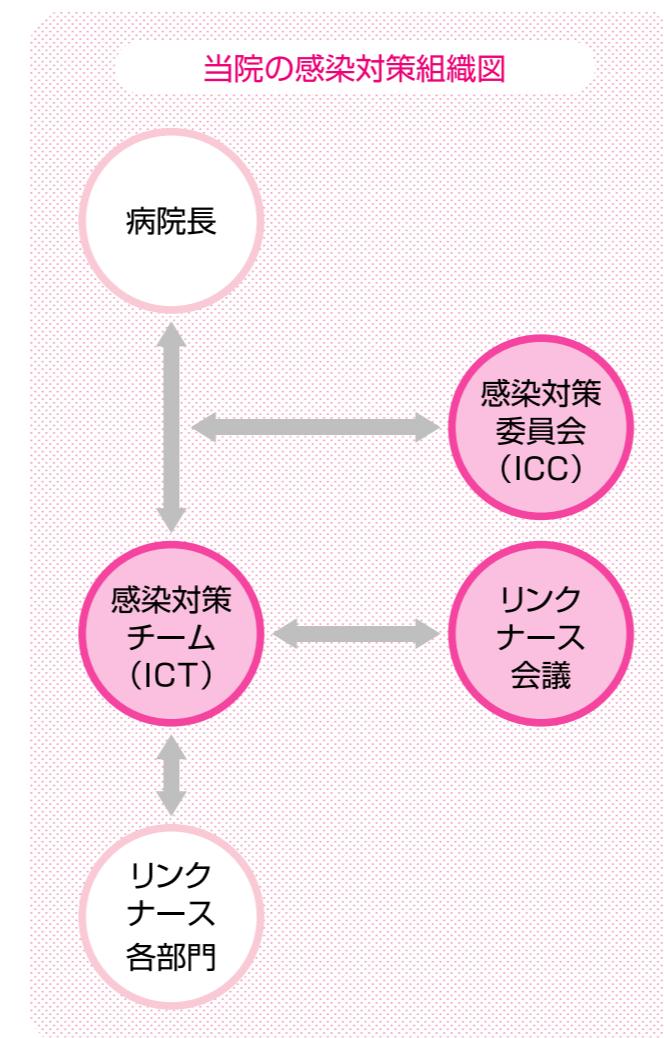
当院での病院感染対策は、根拠のある感染対策を基本とし、感染対策の必要性、重要性を全職員に周知徹底しています。また、発生する種々の感染予防と対策を積極的に組織で取り組んでいます。



↑感染対策チーム会議風景 1回／月開催



↑リンクナース会議風景 1回／月開催



↑感染対策チームメンバー



↑リンクナースメンバー

## 組織について

### ● 感染対策委員会 (ICC..Infection Control Committee)

#### 《田舎》

院内感染の現状を系統的に把握し、種々の感染対策の方針を決定します。

#### 《メンバー》

病院長、副院長、事務部、看護部、医療技術部、薬剤部、外科系医師、内科系医師の代表者及び、感染管理責任者(医師)、感染管理責任者(看護師)により構成されています。



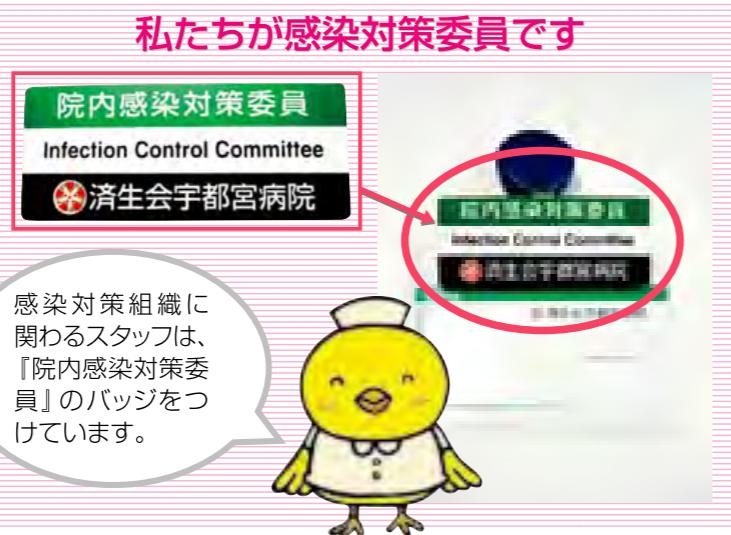
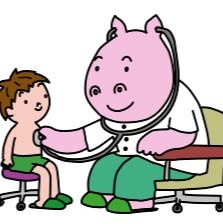
### ● 感染対策チーム (ICT..Infection Control Team)

#### 《田舎》

感染対策委員会と連携をとり、院内感染の現状把握に努め、感染対策の実施に関する権限を持ち、組織横断的な活動を行います。

#### 《メンバー》

検査科代表、事務部代表、薬剤部代表、看護部代表、内科系医師代表、外科系医師代表、診療放射線技術代表、感染管理担当看護師により構成されています。



## 院内研修について

院内研修のひとつを紹介します。

感染対策の基本は  
手洗いです！



スタッフに自分自身の手洗いの癖を知つてもうため、トレーニングで器材を使用して手洗い教育を行っています。



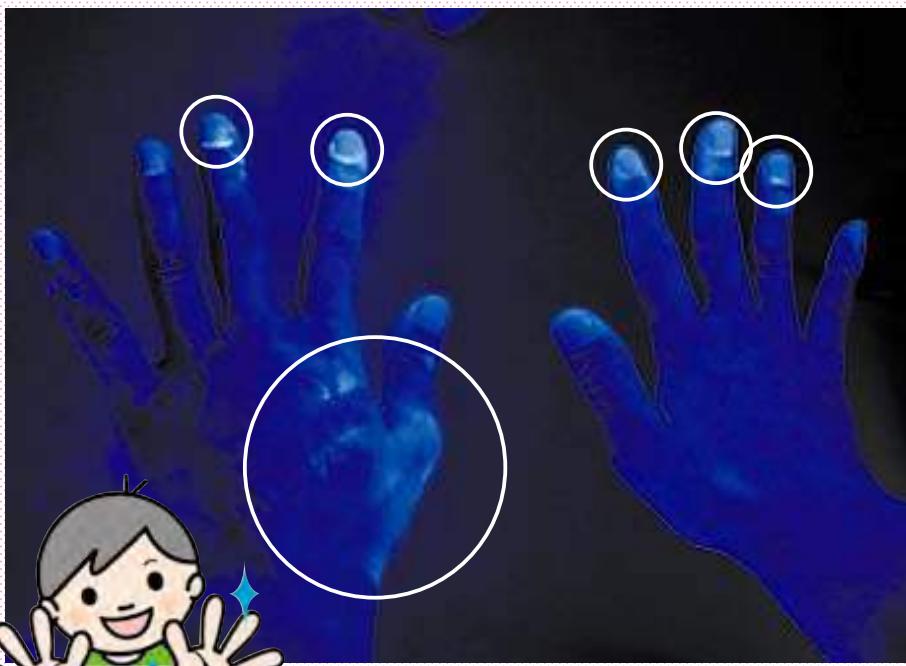
蛍光塗料を塗って  
器械の中に手を入れると…



ちなみに…  
ブラックライトを当てないと  
何も見えません。



蛍光塗料塗布後にブラック  
ライトを当ててみるとこんな  
感じになります。(手洗い前)



白く光っている部分が洗い残しの部分です。  
洗い残しがある場合は、再度きれいになるまで手を洗います。

## トレーニング方法

蛍光塗料を手にまんべんなく塗り、手を洗います。その後、トレーニング器材の中に手を入れると、ブラックライトにより、洗い残しの部分が明るく蛍光を発し、浮き上がります。



## 『咳エチケット』を ご存じですか？

厚生労働省が平成20年度インフルエンザ総合策として「あ、その咳、そくしゃみ、咳エチケット」をキーワードとした普及啓発活動を行い、スクの着用や人混みについて咳をする際の注意について呼びかけています。



↑厚生労働省発行のポスター



### エチケット1



咳は、ティッシュで口と鼻をおおい、他の人から見えないようにする。

咳嗽・くしゃみが出たら、他の人にうつさないためにマスクを着用します。マスクをもつてない場合は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそれさせて1m以上離れます。

### エチケット2



鼻汁・痰などを含んだティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。

使用したティッシュは、すぐゴミ箱には、捨てましょう。

### エチケット3



咳ができるときは、マスクを着用している人にマスクの着用をお願いします。

※ 咳エチケット用のマスクは、薬局やコンビニエンスストア等で市販されている不織布(ふしょふ)製マスクの使用が推奨されます。N95マスク等のより密閉性の高いマスクは適していません。一方、マスクを着用しているからといって、ウイルスの吸入を完全に予防できるわけではありません。マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用しましょう。(厚生労働省HP参考)

以上のように今日本では、当院の感染対策の取り組みについて紹介させて頂きました。感染対策には、様々な方法がありますが、今回は皆さん日常生活の中で馴染みのある「手洗い」等を代表事例として取り上げてみました。基本的なことではあります、それが必要な場面で、かつ適切な方法で確実に実践していくことが感染防止に繋がります。今後も、現状に満足することなく、より良い感染対策体制を構築していくことを目指していきます。



院内放送の実施  
ポスター作成



↑院内に掲示してあるポスター

## 当院での 「咳エチケット」への取り組み



# 在宅療養支援について

「訪問看護ステーションほっと」は、地域の人々の立場に立ち、住みなれた地域で安心した生活が過ごせるように、専門職（看護師・介護支援専門員）として支援しています。



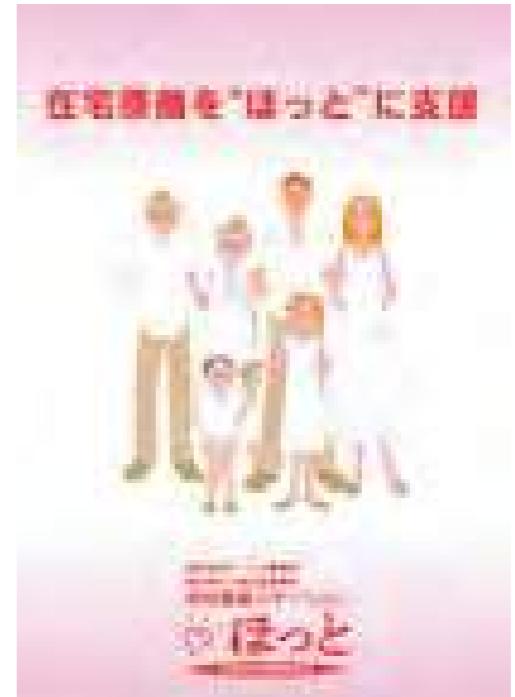
## 訪問看護とは

看護師がご自宅において、健康管理・在宅療養支援等を医師やアマネージャー等と協力してサポートしていきます。そして、より自立した生活に向けて、看護師としての知識と技術をもって、在宅療養を支えています。

- ①利用できる方  
ご自宅で病気やけがの療養をしている方や、介護保険の認定を受けている方で、医師により訪問看護が必要と認められた場合（新生児から高齢者まで）



↑相談室



↑パンフレットは、総合案内付近・よろず相談窓口・ほっと相談室等に設置しております。

- ②訪問看護内容  
健康管理・医師の指示による医療処置管理、日常生活のアドバイス、介護方法のアドバイス、ターミナルケアなど

- ③利用料金  
健保・介護保険等が定める自己負担額。

ケアマネジャー（介護支援専門員）がご自宅にお伺いして、安心した在宅療養ができるように、また、利用者の能力に応じ自立した生活ができるように支援しています。

- ①利用できる方  
介護保険の認定（要介護1～5の認定）を受けた方。（介護保険で給付）

③利用料金  
(介護保険で給付)

↑

## 居宅介護支援とは



この度、「日本財団の福祉車両助成」を受け、訪問車両の整備を行いました。

## おわりに

私たちの仕事の現場は、病院を離れ皆さんが住んでいる地域です。そのため、多くの地域の医師や在宅サービス（ケアマネジャー・ホームヘルパー・理学療法士さん等）人たちに、教えられ支えられて仕事をさせていただいている。病院と違い、皆さんが住んでいるご自宅に向つて支援をしているので、皆さんの今までの人生やこれらの人人生をより身近に感じることができます。そして、小さな良い変化や幸せの変化を利用者や元気をいただいていると感謝しています。幸運に感じています。そのため、地域の仲間と共に、在宅療養をほっとに支援していくたいと思います。



平成20年度の日本財団福祉車両の助成事業により、平成21年3月、スズキ／アルト1台（一部助成）が「訪問看護ステーションほっと」に整備されました。この車両の導入により、より効率的かつ広域的に、質の高いサービスの提供を目指したいと思います。ここに謹んで助成のお礼を申し上げます。

※日本財団の  
福祉車両の助成事業とは?  
競艇の売り上げ金の一部（約2.6%）を財源として、社会福祉法人・NPO団体などへの支援事業を通して、社会福祉、教育・文化などの幅広い領域で、活動を支援する助成財団です。その支援事業の一つとして、社会福祉事業を行つる為に、福祉車両の整備などの社会福祉事業を各地域で支援しています。

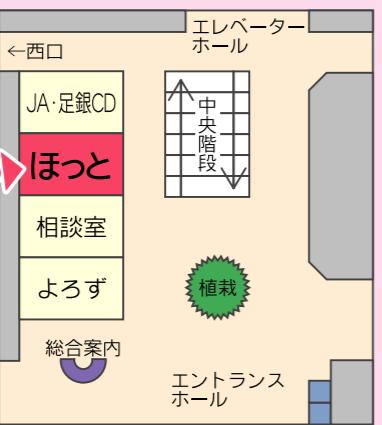
（日本財団ホームページより抜粋）



## 訪問看護ステーションほっとはこちらです

【営業時間】平日:午前9時～午後5時  
土曜日:午前9時～正午

【休業日】日曜・祝祭日 年末年始(12月29日～1月3日)  
創立記念日(5月30日)



1階エントランスホール付近に  
訪問看護ステーションほっとの相談室があります。



TEL 028-626-5739  
FAX 028-625-8201  
お電話を頂きましたら相談日を決めてお話を伺います。

# 地域貢献BLS講習会について

皆様はAEDをご存知ですか？

AEDとは、「電気ショックを与えて心臓の動きを正常に戻す機械」のことであり、医療従事者でなく一般の方でも容易に扱うことができるところから、人の集まる公共施設や駅や空港などに多く設置されるようになりました。



院内に設置してある AED

当院は、県内初のAED設置施設です。各フロアに設置され、「万一のために」備えています。

栃木県内の公立小中学校においても、「万一のために」とAEDの設置率が2008年には約9割(2007年では4割)と、急速に普及しましたが、その一方で、教職員の方々がAEDの操作方法を学ぶ機会が少ないと現状がありました。

この背景に対し、宇都宮市教育委員会と協力し、小中学校教員を対象としたBLS講習会を済生会宇都宮病院で実施する運びとなりました。

BLSとは、心肺停止状態の人に対して行つ救命処置を指します。講習会では、AEDの使用方法だけでなく、人工呼吸、心臓マッサージの必要性といった講義と、マネキンを使用した実技を実施しました。受講した教職員の皆様からは、大変な好評を頂きました。今後もこのような講習会を定期的に開催し、少しでも地域に貢献していきたいと考えています。

**BLS講習会**

主催：済生会宇都宮病院 × 宇都宮市教育委員会 共同実施

Basic Life Support

BLS(Basic Life Support)とは、心肺停止状態の人に対する救命措置を用います。ひと口に心肺停止といっても状況や原因によって対応が異なります。そのためには必要な心肺蘇生法や心電図監視装置を用いています。これは、患者さんが心停止などで心臓と血管に止ってしまった時、意識や運動機能が取り戻すまでの時間などを減らすためです。

多くの人が心停止による命を救ひ出しています。日本での心肺蘇生の件数は増加を続けており、非常にBLSが必要となる可能性は高まりつつあります。いざという時にBLSの知識があれば、心肺蘇生だけではなく救急手当などによる心臓停止に対する適切な施設を行なうことができます。

日時 平成20年11月11日(火)  
受付 14時00分～  
講習 14時30分～17時00分

場所 済生会宇都宮病院  
グリーンホール

定員 32名

↑受講生募集ポスター



↑院内BLSインストラクターの丁寧な指導。



↑救急専従医が分かりやすく解説します。



# たばこと薬の相互作用



平成18年の厚生労働省国民健康栄養調査によると、日本人の成人喫煙率は23.8%で、年々減少しています。しかし、先進国と比較すると、日本はまだまだ喫煙率は高い状態にあるのが現状です。

喫煙は、「知害あつて一利なし」と言われていますが、時としてさまざまな薬と作用して、患者様の薬物治療を妨げることもあります。以下にその例を示します。

薬の種類(薬品名)	相互作用
糖尿病治療薬(インスリン)	血糖降下作用が弱まる
高血圧薬(インチラカルなど)	薬の効果が弱まる
経口避妊薬(ソフィア▲など)	心筋梗塞・血栓塞栓症等の心血管系の副作用が数十倍おこりやすくなる
解熱鎮痛剤(カロナールなど)	解熱鎮痛効果が弱まる
気管支拡張剤(テオドールなど)	気管支拡張効果が弱まる
三環系抗うつ薬(アフラニールなど)	抗うつ剤の効果が弱まる
精神神経用剤(セレネースなど)	薬の効果が弱まる
抗不安薬(ホリゾンなど)	薬の効果が弱まる
胃薬(ガスター、タケプロンなど)	喫煙により、血の巡りが悪くなるため、症状を悪化させる恐れがある。

※上記薬剤は当院採用薬です。該当する薬剤すべてを記載することは困難な為、ご自身で飲んだら薬剤が該当するかいかは薬の説明書で確認するか、かかりつけ薬局などの薬剤師にじめ相談下さい!



これらの薬はその一部に過ぎません。実際は非常に数多くの薬がたばこと相互作用を起こします。いざという時に、薬の効果を最大限に発揮させるためにも、ぜひとも禁煙することをおすすめします。薬剤の服用上は特に問題はなくとも、健康の維持、生活習慣病や癌の一次予防のためにも、禁煙かは重要です。さしあたり、元気の源は禁煙かうともいいましょうか…。

次回はお酒と薬の相互作用についてじめ紹介します。



# 病院をさわえるひとびと

病院の主な目的は病の治療。そして病院という場所には、その治療をさまざまなかたちで支えているひとびとがいます。



みなさんも病院に来ると目にすることや、寄ることの多い外来受付ですが、ここではあらためて外来受付では何をしているかを簡単にご紹介したいと思います。



## 診療内容の確認

診察終了後、受付にお寄りいただくことがあると思いますが、ここでは診療行為の入力および確認を行っています。また、診察が終了した患者様のカルテの見直しも行っています。

診察の前に問診票の記載をお願いするなど、診察に際しての各種ご案内をいたします。また、診察終了後、各種検査予約のある方は説明コーナーにて検査の日時、注意点等のご案内をいたします。診察に関することだけではなく、何かご不明な点は遠慮無くお申し付けください。受付にて不明な場合は、担当部署へご案内いたします。

## 患者様のご案内

今回の人々  
外来受付



## 保険証の確認

なぜ保険証の確認をお願いするかといふと、病院は診療費を患者様と保険者から頂きます。保険者に請求をするので、保険確認を誤ると保険者に請求が出来ません。お手数ですが受診の際は月に1度、診察の前に保険証の提示をお願いします。

お待たせするなど、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、より多くお役に立てるよう、努力して参りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 答えと質問



副院長  
大塚 秋二郎

4月は様々なスター、トラインに立つ人の季節である。特に新卒社会人の方は、期待と不安をお持ちだろう。社会人になって感じる一番の欲求不満はクリアにな答えが得られないことではないだろうか。

実社会で直面する選択肢は、多くの場合正解がない。学校の試験問題には必ず正解があり、それを答えるよう求められる。だが混沌とした状況下で課題自体も自分で考える確率的であり、まちまちに発散する。そこでは何も考えずに決められた命令を実行するロボットではなく、なぜかを自分の頭で考える人が

求められている。

「会社は答えによってではなく、質問によって運営している」原文・We run the company by questions, not by answers.これはハーリック・シバードー Eric Schmidt グーグル社長の言葉である。「すべて命令して欲しいなら、海兵隊に行けばいい」と続く。これは現実にギャップを感じた人へ贈る励ましである。



## ホームページのご案内

当院ではホームページを開設し、さまざまな情報を提供しております。



[www.saimiya.com](http://www.saimiya.com)

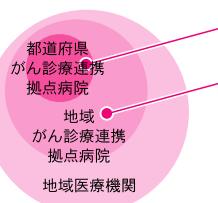
## 認定・認証

### がん診療連携拠点病院

当院は「地域がん診療連携拠点病院」として、地域の医療機関や他のがん診療連携拠点病院との連携を密にして、より良いがん診療を提供していきたいと考えています。当院では1階「よろず相談室」で緩和ケア認定看護師※を中心とする看護スタッフが、がんに関するさまざまな質問や相談におこたえしています。

※緩和ケア認定看護師とは

日本看護協会による認定看護師認定審査に合格し、緩和ケアにおいて熟練した看護技術と知識を有することを認められた看護師のことです。



- 栃木県立がんセンター
- 済生会宇都宮病院
- 獨協医科大学病院
- 自治医科大学付属病院
- 佐野厚生総合病院
- 大田原赤十字病院



### 医療機能評価認定病院

医療機能評価とは、「財団法人医療機能評価機構」が医療機関の第三者評価を行い、質の高い医療サービスを提供していくための支援を行うことを目的としています。当院は、平成10年に栃木県で初めて認定を受け、以後5年毎に更新認定を受けております。平成20年には3回目の更新審査を受け、認定されました。





## 休診日のお知らせ

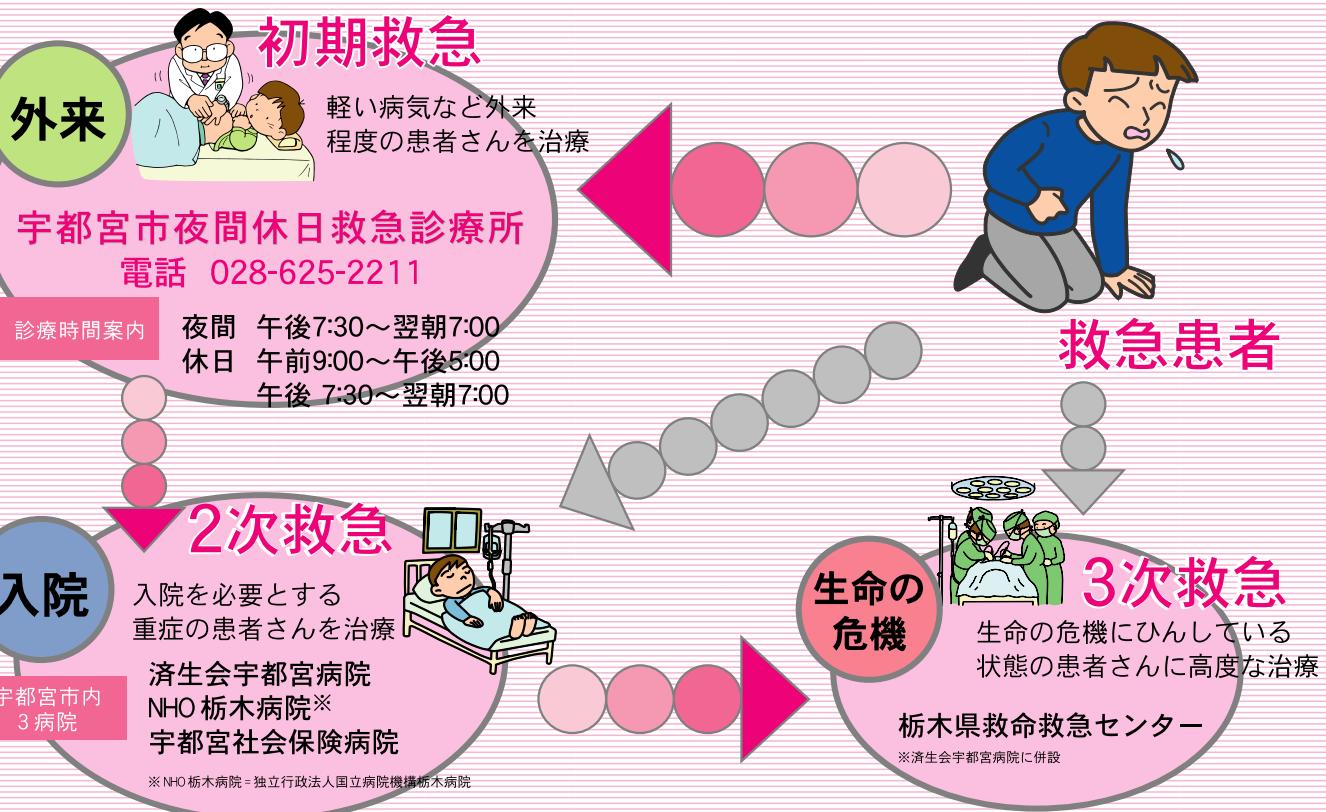
**平成21年5月30日(土)**

創立記念日につき、一般外来の診療を休診とさせて頂きます。  
ただし、緊急の場合は、下記救急医療体制を参考に受診して下さい。

栃木県からのお知らせ

## 救急医療体制のご案内

救急医療は、あくまで緊急事態に備えるもので、限られたスタッフで運営されております。通常の診療時間内の方が診療体制が整っておりますので、できるだけ診療時間内に受診されますようお願いいたします。



栃木県からのお知らせ

## とちぎ子ども救急電話相談

→ Tel: 028-600-0099

お子さんの急な病気や怪我で心配なとき、ご連絡ください。  
看護師が対応のアドバイスをいたします。

午後7:00～午後11:00  
(毎日)

毎年「今年は暖冬」と言われて  
いる気がしますが、私は毎年新鮮  
に「寒いなあ」と思っていました。  
最近は、いつも起きた時に日が  
出たり、蕾がほころぶのを見  
て、やっと春が来たと感じていま  
す。春は「新しいスタート」という  
イメージのせいなのか、暖かくな  
ついたからなのか、自分も「み  
やのわ」のように新しく、何かを  
始めたいと考えています。

平成21年1月に発行した第22号(前号)からは、デザインを一新  
した「みやのわ」をご覧頂いてい  
ます。当誌は「地域と病院を結ぶ  
ネットワーク情報誌」と銘打つて  
いますので、編集委員だけでなく、  
地域の皆様と一緒に、より良い広  
報誌を作りたいと考えて  
います。当誌へのご意見、ご要望  
等がございましたら、是非裏表紙  
掲載の連絡先にご意見をお寄せ  
下さい。

「みやのわ」をお手にとつて頂  
き、最後まで読んで頂き、有難う  
ございました。今号の「みやのわ」  
はいかがでしたか?  
編集委員は、企画会議のときは  
いつも、前号よりも良いものが出て  
来るよう「より優しく(易しく)、  
読みやすい広報誌とは?」「地域  
の方々にとつてより有意義な情  
報とは?」と頭を寄せ合っていま  
す。



## 編集後記



## 済生会宇都宮病院理念

1. 医療サービス提供者として次の基本を守ります
  - ・安全で信頼性のある医療を提供します
  - ・医療を受ける方の権利と尊厳を尊重し、満足度の向上に努力します
2. 地域基幹病院として次の役割を果たします
  - ・地域医療の向上に貢献します
  - ・地域の医療福祉機関と密接に連携し、地域から頼られる存在になります

### 当院における患者さんの権利と責任

#### Rights & Responsibility

##### 患者さんの権利 Rights

1. 個人として尊重され、適切な医療を受ける権利
2. 自分の病状や治療の内容について説明を受ける権利
3. 自分の意志で治療を選択決定する権利
4. 医療に関する個人の秘密を保護される権利
5. 診療録の開示を受ける権利
6. 事故が発生した場合、その内容の説明を受ける権利

##### 患者さんの責任 Responsibility

1. 病状を正確にスタッフに伝え、疑問な点を申し出ていただくこと
2. 同意された治療を受ける場合は、医師や医療スタッフの指示に基づき療養していただくこと
3. 他の患者さんへの迷惑行為を慎んでいただくこと
4. 禁煙および携帯電話の使用など、病院の規則を守っていただくこと

当誌「みやのわ」では、読者の皆様からのご意見やご感想をお待ちしております。

お名前等の個人情報は、一切掲載いたしません。匿名でご投稿頂いても結構です。また、診療に関する個人的なご質問やご意見はこちらでは受け付けておりませんのでご了承ください。

はがき等の場合 〒321-0974 宇都宮市竹林町911-1 済生会宇都宮病院 経営支援課

電子メールの場合 miyanowa@saimiya.com

[www.saimiya.com](http://www.saimiya.com)

 済生会宇都宮病院